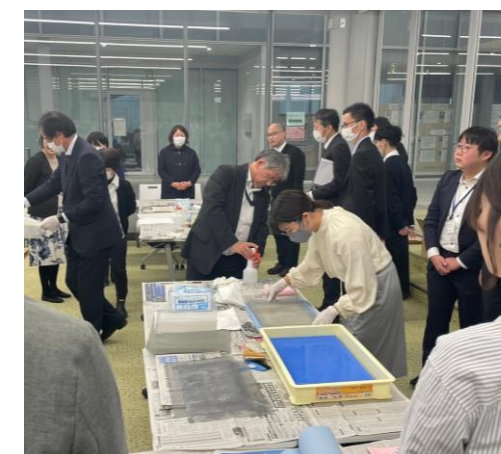


令和 6 年能登半島地震等の復興支援に係る取組状況(令和 7 年 1 月末現在)

No.	構成府県市・事務局所属名	取組の名称	取組の概要
1	滋賀県	令和 6 年能登半島地震に伴うふるさと納税の代理受付	・ 滋賀県が被災自治体（能登町）に代わって寄附を受け付け、寄附金受領証明書等の発行業務を行うとともに、受け付けた寄附金について取りまとめ能登町へ届けた。 受付期間：令和 6 年 1 月18日(木)～令和 6 年 6 月30日(日)
2	滋賀県	能登地域応援フェア	・ 令和 6 年 3 月 9 日(土)から 4 月30日(火)まで、東京・日本橋「ここ滋賀」において能登地域応援フェアを実施し、店舗内に能登地域応援フェアコーナーを設置して、石川県の特産品を販売した。 
3	滋賀県	被災した酒蔵が醸造した日本酒をあっ旋販売	・ 滋賀県職員生活協同組合が行う全国名産品あっ旋事業の一つとして、被災した酒蔵が醸造した日本酒を販売し、能登の酒蔵の復興を応援した。 （以下、参考） ・ [能登の酒蔵復興応援第 1 弾（4月26日(金)予約受付開始）]、櫻田酒造（珠洲市）、全壊した酒蔵で奇跡的に残った本醸造『能登 初桜』 ・ [能登の酒蔵復興応援第 2 弾（7月23日(火)予約受付開始）]、鶴野酒造店（能登町）、全壊した酒蔵の中から運び出した酒米を使用した酒造りを福光屋（金沢市）がサポートし、「石川の地酒を守る」という強い思いで、両蔵の蔵人全員が共に醸し、思いを一つにして仕上げた特別な日本酒『純米吟醸 谷泉×加賀鳶』

No.	構成府県市・事務局所属名	取組の名称	取組の概要
4	滋賀県	地場産業・伝統的工芸品展示販売会における応援コーナーの設置	・ 10月から11月までの計6週間、地場産業・伝統的工芸品の展示販売会を実施し、展示販売会内で能登半島地震被災地応援コーナーを設置して、石川県の特産品等の紹介を行った。 
5	京都府	食文化の発信(海外PR)	・ 令和6年11月にオープンした香港そごうカイトック店において、京都府・石川県共同での府県産品等の販売・PRを実施。 ・ 期間：令和6年11月15日(金)～26日(火)（12日間） ・ 場所：香港そごうカイトック店9階催事スペース ・ 内容： ①府県産品（伝統的工芸品・食品・日本酒等）の販売 ②両府県内企業による実演販売 ③フォトスポット設置、ノベルティ配布等による観光PR など ※来場者数 約41,600名、売上 HK\$289,715（約 579万円） 

No.	構成府県市・事務局所属名	取組の名称	取組の概要
6	京都府	京都府ミュージアムフォーラム第4回合同研修会	・ミュージアムに関わる先進的な取組紹介や京都府ミュージアムフォーラム加盟施設の抱える課題解決につながる講義、グループワーク等を行うことで、加盟施設の資質向上及び今後の取り組みに向けた新たな視点の獲得を図るため、年1回の研修会を実施している。 ・今年度は、令和6年1月に発生した能登半島地震や頻発する災害により、防災への関心が高まっていることを受け、石川県との連携事業として、「ミュージアムの防災」をテーマに石川県の文化施設を招いた研修を開催し、京都府・石川県ミュージアム職員及び市町村文化財担当者・関係課等 34名が参加した。 【研修会概要】 ・期日：令和6年11月22日(金) ・会場：京都府立京都学・歴彩館 小ホール ・内容： ①（独）国立文化財機構 文化財防災センター 講義「ミュージアムの防災を考える」 ②石川県文化振興課、石川県県教育委員会文化財課、石川県立歴史博物館、石川県七尾美術館 発表「能登半島地震における石川県の文化施設の現状と対応について」 ③（独）国立文化財機構 文化財防災センター 演習「水損紙資料の応急処置ワークショップ」 ④トークセッション「ミュージアムのなかの人と関係者が本音で語る！災害とミュージアムの役割」
7	大阪府	被災した児童生徒等の相談窓口の設置	被災した児童生徒等の相談窓口を設置した。 (府立高等学校、府立支援学校、市町村立小中学校、私立学校園ごとに窓口を設置)
8	大阪府	令和6年度能登半島地震における被災地域の児童生徒等の大阪府公立学校等への受入れ	能登半島地震により被災し、大阪府内に転居することとなり、在籍する学校へ通えない状況となった幼児・児童・生徒を対象に、大阪府公立高等学校及び大阪府公立支援学校へ受け入れる。
9	大阪府	中小企業等向け相談窓口の設置	能登半島地震により影響を受ける府内の中小企業や労働者の方の相談窓口を設置した。
10	大阪府	能登半島地震により大阪府に避難を希望する方の福祉相談窓口の設置	介護施設入所者や居宅での介護サービス等、大阪府に避難した場合のサービス等について、被災された方や親族の方等からの相談窓口を設置した。



No.	構成府県市・事務局所属名	取組の名称	取組の概要
11	大阪府	「大阪産(もん)マルシェ ～Road to EXPO 2025～」において、石川県産農産物をはじめとする石川県産品販売ブースの設置	・大阪産(もん)フェスタ実行委員会（※）は、5月25日(土)、26日(日)に開催した環境にやさしい大阪産(もん)を楽しむイベント「大阪産(もん)マルシェ ～Road to EXPO 2025～」において、石川県産農産物をはじめとする石川県産品販売ブースを設置した。 ※構成団体：大阪府、麒麟ビール株式会社、西尾レントオール株式会社、一般社団法人日本移動販売協会、JA全農大阪 
12	大阪府	子ども食費支援事業（第3弾）による石川県への支援	・府内の子どもや妊婦を対象に実施する米又は食料品を給付する事業の第3弾において、能登半島地震で被災した石川県を支援するため、石川県産の米や食料品を選択物品に追加した。 ・申請時期は令和6年6月3日(月)から9月2日(月)まで（追加物品は、石川県産のこしひかりや金沢カレー等51品目）
13	大阪府	能登半島地震により大阪府に避難、府営住宅等に入居される方の医療・教育等の生活支援窓口の設置	府営住宅等に入居される被災者に向けて、医療や教育等の相談を受ける窓口を設置した。
14	大阪府	府税の申告期限等の延長	・大阪府へ府税の申告納付が必要な被災自治体に住所又は主たる事務所等を有する納税義務者等に対し、府告示により申告等の期限延長を行い、被災者の負担軽減を図った。
15	大阪府	能登半島地域の子ども大阪観光招待事業	能登半島地震と豪雨災害で被災した地域の子どもたちを2025年大阪・関西万博と大阪観光に招待し、未来社会を体験することで将来の希望につなげてもらうとともに、観光を通じ大阪の都市魅力を体感してもらう。 事業概要 ・奥能登地域（輪島市・珠洲市・穴水町・能登町）の子ども（小学校5、6年生及び中学生[令和7年4月時点]）と保護者を募集。（応募多数の場合は抽選） ・令和6年11月上旬から令和7年5月にかけて、ふるさと納税等の寄附を募り、集まった資金を本事業の経費に充てる。 ・令和7年7月から8月頃に2泊3日の大阪観光（2025年大阪・関西万博への入場を含む）に招待予定。

No.	構成府県市・事務局所属名	取組の名称	取組の概要
16	兵庫県	県内各地で開催する +NUKUMORIマルシェで石川応援商品を販売	・県内各地で開催する+NUKUMORIマルシェにおいて、石川県内の障害福祉サービス事業所で作られたクッキーやお菓子、珈琲、布巾などの商品を販売する。 <主な実績> ・令和6年2月15日(木) キックオフとして県庁中庭で「石川応援+NUKUMORIマルシェ」開催 ・5月17日(金)～25日(土) 世界パラ陸上開催期間中（会場最寄り駅の総合運動公園駅） ・6月13日(木) 県庁マルシェ（県庁中庭） ・9月5日(木)～6日(金) 国際フロンティア産業メッセ会場（神戸国際展示場） ・10月23日(水)県庁マルシェ（県庁中庭） ・11月17日(日)はりちゅうの日 ・令和7年1月17日(金)ひょうご安全の日のつどい
17	兵庫県	+NUKUMORI商品のアンテナショップで石川応援商品を販売	・兵庫県内の障害福祉サービス事業所で作られた商品を販売するアンテナショップ(マイワーク) において、石川県内の障害福祉サービス事業所で作られたクッキーやお菓子、珈琲、布巾などの商品を継続して販売中(令和7年1月31日現在)。
18	兵庫県	県庁食堂ドリームカフェで石川応援メニューを提供	・県庁食堂であるドリームカフェにおいて、令和6年3月1日(金)から石川県内の障害福祉サービス事業所の「金澤たんとかレー」や「能登特製ブレンド珈琲」を提供。「金澤たんとかレー」は6月6日(木)に販売終了。「能登特製ブレンド珈琲」は継続して販売中(令和7年1月31日現在)。

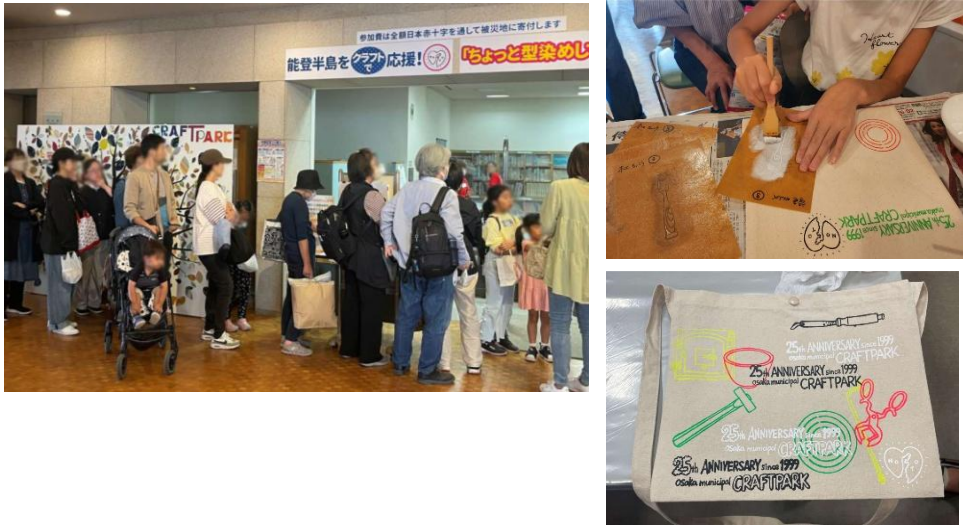


No.	構成府県市・事務局所属名	取組の名称	取組の概要
19	兵庫県	第45回兵庫県民農林漁業祭における石川県産農産物等の販売ブースの設置	10月19日(土)から10月20日(日)の2日間にわたり、県産農林水産物等の販売・PRを行う「第45回兵庫県民農林漁業祭」会場内に能登半島復興応援ブースを特設し、石川県産農産物や加工品の販売等を通じた被災地支援を実施した。 
20	奈良県	穴水町商店街、のと鉄道穴水駅における復興市及び賑わいイベントにおけるブース出展	被災した商店街で賑わい創出を図るため開催されるイベント「第62回 長谷部まつり代替イベント「復興団結～希望の灯り～」」（令和6年7月21日(日)開催）に観光ブースを出展した。 
21	奈良県	アンテナショップ（東京）で石川県特産品の販売及び売上利益の全額寄附による被災地支援	・令和6年能登半島地震で被災された方々への支援及び一日でも早い被災地の復興・復旧のため、石川県の特産品を販売することにより、地震により大きな影響を受けた特産品事業者の支援につなげる。 ・被災地の復興・復旧を祈り、売上利益の全額を石川県へ寄附する。 

No.	構成府県市・事務局所属名	取組の名称	取組の概要	
22	和歌山県	被災地の物産振興等での連携	令和6年11月20日(水)に、石川県と特色ある地域資源を活用するため農林水産物・観光資源等の魅力発信に連携して取り組むこと等を目的とした包括連携協定を締結した。	
23	和歌山県	梅酒プロモーション事業	令和6年10月12日(土)、13(日)にイギリスのジャパン・ハウス・ロンドンで実施した梅酒ブランド化推進事業において、石川県産品と連携してプロモーションを行った。	  
24	和歌山県	わかやま紀州館・八重洲いしかわテラス 連携フェア	石川県との包括連携協定に基づき、和歌山県アンテナショップ「わかやま紀州館」と石川県アンテナショップ「八重洲いしかわテラス」において両県の特産品を販売するフェアを実施した（開催期間：令和6年12月7日(土)・8日(日)）。	 

No.	構成府県市・事務局所属名	取組の名称	取組の概要
25	鳥取県	補助事業者が行う工芸イベントに被災地作家を招聘	・「(一社)西郷工芸の郷あまんじゃく」が、県の助成を受けて開催する「第9回西郷工芸祭り」(令和6年10月26日(土)、27日(日))に能登半島の輪島塗の作家を招聘し、復興を支援した。 
26	鳥取県	令和6年能登半島地震に伴うふるさと納税代行受付	・鳥取県が被災自治体(石川県及び志賀町)に代わって寄附を受け付け、寄附金受領証明書等の発行業務を行った。 受付期間：令和6年1月5日(金)～令和6年6月30日(日)
27	徳島県	被災地への寄附の代理受付	・災害等が発生した自治体を支援するため、災害等の発生後、ふるさと納税業務の負担軽減を図ることを目的として、ふるさと納税代理受付を実施する。 ・令和5年度は令和6年能登半島地震により被災した輪島市に対して1月から3月の間実施した。
28	徳島県	物産振興等での連携	物産振興・観光スポーツ文化等の分野において連携を進めている。
29	京都市	義援金の受付	市民の皆様からの温かい善意を、被災地の支援に役立てられるよう、令和6年1月4日(木)から各区役所・支所をはじめ、各本市施設等に義援金箱を設置している。(令和7年12月19日(金)まで延長) 義援金集計額：32,935,542円(令和6年12月末時点)

No.	構成府県市・事務局所属名	取組の名称	取組の概要
30	京都市	文化の力による被災地支援～出張「市民寄席」～	本市で1957年から約70年にわたり市民に親しまれている市民寄席について、被災地の心の復興を目的に、カウンターパート支援先である石川県七尾市に出張し実施した。 上方落語協会の桂米團治副会長や七尾市出身の落語家・月亭方気さんらが出演し、七尾市の町名や方言等の地元ネタを交えた話芸で、会場を盛り上げた。 1 市民寄席プレイベント 実施日：令和6年11月23日(土) 公演数：2回（1回約60分） 参加者数：延べ約90名 2 出張！市民寄席 実施日：令和6年11月24日(日) 公演数：1回（約2時間） 参加者数：約230名
31	京都市	夏の京もの販売会における九谷焼のブースの設置	伝統産業振興の一環として伝統産業品を販売する「夏の京もの販売会」において、義援金箱を置くとともに、能登半島にゆかりの九谷焼の製品を紹介するブースを設置して販売した。 https://www.city.kyoto.lg.jp/sankan/cmsfiles/contents/0000327/327166/natsunokyoumonohanbaikai.pdf

No.	構成府県市・事務局所属名	取組の名称	取組の概要
32	大阪市	クラフトパークフェスタ2024 イベント「能登半島をクラフトで応援！ちょっと型染めしてみよう♪」	令和6年10月20日(日)に大阪市立クラフトパークにおいて、ものづくりで能登半島を応援することを目的に、「クラフトパークフェスタ2024」を開催。「能登半島をクラフトで応援！ちょっと型染めしてみよう♪」のコーナーでは、サコッシュ又はトートバックへの型染め体験など、ものづくりを通して支援につなげる企画を実施した。参加者90名の参加費全額と会場内に設置した募金箱の寄附金を合わせて、75,400円を日本赤十字社に寄附した。 
33	大阪市	「ふたたび北陸支援企画」展	・石川県事務所からいただいたパンフレット（観光に関するもの）や関連の図書館資料（北陸を舞台にした小説や観光・地誌に関するもの）を展示。あわせて利用者から「北陸の思い出」を募り、図書館で掲示を行った。 ・資料展示「北陸支援企画」（令和6年1月19日(金)～2月14日(水))、北陸の思い出を利用者から募る「また北陸へ行きましょう(北陸支援企画)」（令和6年1月26日(金)～3月20日(水))の継続企画。 ・詳細は下記を参照 https://www.oml.city.osaka.lg.jp/key/jokg9kqsy.html 「北陸支援企画で集まった北陸の思い出を公開します」 (2024/08/21) https://www.oml.city.osaka.lg.jp/torikomi/page/227_302_1.html ※上記URLから「北陸支援企画」（2024/01/19）、「ふたたび 北陸支援企画」（2024/06/21）をご覧ください。 
34	大阪市	義援金の募集	・令和6年1月11日(木)から義援金の募集を開始した。 ・大阪市役所本庁舎、区役所で募金箱を設置し、日本赤十字社を通じて全額被災された方々にお届けする。

No.	構成府県市・事務局所属名	取組の名称	取組の概要
35	堺市	伝統工芸品等の委託販売等や海産物・農産物の販売支援	・市有施設で輪島市伝統産品等の委託販売やPRチラシの配架等を実施する。 ・市有施設のレストランの食材に輪島の海産物や農産物を使用する。
36	堺市	市有施設での事業における輪島塗製品等の体験やイベントへの出展	・市有施設での事業において輪島塗抹茶椀や輪島塗盆などを購入し使用する。 ・令和6年11月23日(土・祝)開催の「第49回農業祭」において、出張輪島朝市が出展し、輪島市の海産物や輪島塗などの販売を行った。 ※来場者数 約49,000人、特産品売上げ 76.5万円 
37	堺市	なりわい再建・生活再建につながる情報発信	・令和6年8月15日(木)から、市有施設のホームページやSNSで輪島商品の紹介やネットショップへのリンクを掲載している。 ①堺伝匠館HP https://www.sakaidensan.jp/（ページ下部右側の「被災地応援」の項目にバナーリンクを掲示） https://www.sakaidensan.jp/news/423964 ②さかい利晶の杜HP https://www.sakai-rishonomori.com/information/%e6%9c%aa%e5%88%86%e9%a1%9e/wajimashi-hukosien/ ③堺市立町家歴史館HP https://www.sakai-machiyamuseums.com/news/%e8%a2%ab%e7%81%bd%e5%9c%b0%e5%bf%9c%e6%8f%b4%e3%80%80%e9%81%93%e3%81%ae%e9%a7%85%e8%bc%aa%e5%b3%b6%e3%82%aa%e3%83%b3%e3%83%a9%e3%82%a4%e3%83%b3%e3%82%b7%e3%83%a7%e3%83%83%e3%83%97%e3%81%ae%e7%b4%b9/

No.	構成府県市・事務局所属名	取組の名称	取組の概要	
38	神戸市	六甲山牧場にて復興祈願の流鏝馬の実施と募金箱の設置	六甲山牧場にて、能登半島復興を祈願する流鏝馬の実施と募金箱を設置し呼びかけをした。 ＊ 指定管理者による取組	
39	神戸市	能登半島地震被災地を支援する市民団体の活動への助成	令和 6 年能登半島地震被災地でボランティア活動を行う団体に対する助成を行う。	

No.	構成府県市・事務局所属名	取組の名称	取組の概要
40	神戸市	ノーコードツール「kintone」を活用した被災現場の情報収集支援	○実施期間 令和6年2月～現在 ○支援対象 珠洲市 ○取組の概要 - 被災現場の情報収集を行うための「道路状況収集・共有アプリ」を、神戸市職員がkintoneで構築し、珠洲市に提供。 - これまでは、現場での写真撮影→写真データの取り込み→写真付き台帳を手作業で作成していたが、kintoneの活用により現場状況をスマホで報告～データの集計・建設業協会への作業依頼までを一気通貫で行うことを可能にし、復興業務を加速。 - 加えて、定期的に情報交換の場を設け、現場業務のDX推進に関するアドバイスをを行っている。
41	神戸市	令和6年能登半島地震および令和6年9月能登地方豪雨災害による被災地支援のための市民ボランティアバスの運行	・神戸市社会福祉協議会と連携して、被災された能登に向けて、令和6年11月17日(日)から19日(火)の間ボランティアバスを運行し、輪島市で被災家屋の片付け等を行う市民ボランティアの方々への支援を行った。 

No.	構成府県市・事務局所属名	取組の名称	取組の概要	
42	神戸市	寄附金の贈呈（神戸2024世界パラ陸上競技選手権大会組織委員会の活動）	・令和6年8月に被災地のパラスポーツ復興支援のため、神戸2024世界パラ陸上競技選手権大会の公式チケットの売り上げの一部を石川県障害者スポーツ協会に寄附。 ※神戸2024世界パラ陸上競技選手権大会 競技日程：令和6年5月17日(金)～25日(土) 会場：神戸総合運動公園ユニバー記念競技場	
43	神戸市	地震災害救援募金の募金受付	神戸市社会福祉協議会による地震災害救援募金の受付期間（令和6年1月10日(水)から令和7年11月28日(金)まで）に合わせて、神戸市役所本庁1階ロビーに募金箱を設置している。	
44	神戸市	休館中の能登島ガラス美術館の収蔵品による特別展の実施および七尾市特産品工芸品の販売	・令和6年11月23日(土)から令和7年1月26日(日)まで、神戸ファッション美術館において、阪神・淡路大震災30年 能登半島地震復興支援企画「ガラスの祈り」展を実施した。特別展では休館中の能登島ガラス美術館の収蔵品を展示した。併せてミュージアムショップにて七尾市特産品工芸品の販売や石川県観光パンフレット設置による石川県のPRを行った。併せて募金箱の設置、募金を募り、販売の利益と共に寄附をする。	

No.	構成府県市・事務局所属名	取組の名称	取組の概要
45	神戸市	仮設住宅への花苗等の寄附等	・令和6年6月に珠洲市蛸島町の仮設住宅へ花苗500株とプランター100基を寄附し、花壇づくりを通じたコミュニティ形成支援イベントを実施した。 ・同年11月には第2弾として、花苗や球根の配付のほか、同仮設住宅で春に向けた花壇の植替講座、ビデオメッセージによる応援を実施した。 
46	神戸市	「なだびときっさ」における応援コーナーの設置	灘区の福祉事業所が作った自主生産品（お菓子・野菜・小物など）を販売している「なだびときっさ」において、「石川県被災地応援団」と題して石川県の福祉事業所が作った商品を販売している。 
47	神戸市	「なだびとぴあ」での募金活動	障害者週間事業として毎年開催している「なだびとぴあ（令和6年12月3日(火)～5日(木)）」の中で、石川県に対する募金活動を実施した。
48	福井県	県庁前広場にYONKS with NOTO（無料エリア）を設置	・令和6年9月7日(土)、8日(日)に、能登、北陸のミシュランスター獲得の名店を含む、ONE PARK FESTIVAL ゆかりのレストランと、北陸を中心に活動するDJたちが出演するステージをONE PARK FESTIVALで設置した。 来場者数：約27,000人(2日間合計) 

No.	構成府県市・事務局所属名	取組の名称	取組の概要
49	三重県	「買って応援！石川県in三重テラス」の開催	・首都圏営業拠点「三重テラス」において、輪島塗の展示販売や石川県特産品の試食販売、観光PRを実施した。（令和6年4月27日(土)～29日(月)） 
50	三重県	マックスバリュにおける「石川県応援フェア」の開催	・マックスバリュ東海株式会社に協力を依頼し、マックスバリュの県内4店舗において、石川県の応援フェアを開催。三重県内マックスバリュ全店（48店舗）で募金を実施した。（令和6年7月1日(月)～7月31日(水)）
51	三重県	県庁食堂における「石川×三機能登応援フェア」の実施	・県庁食堂において石川県産食材を使用したメニューを提供するフェアを開催した。 ・開催期間：令和6年5月22日から6月26日の毎週水曜日（計6日） ・https://www.pref.mie.lg.jp/TOPICS/m0024500338.htm 
52	三重県	県税の申告期限の延長	・三重県へ県税の申告納付が必要な被災自治体に住所又は主たる事務所等を有する納税義務者等に対し、県告示により申告等の期限延長を行い、被災者の負担軽減を図った。

No.	構成府県市・事務局所属名	取組の名称	取組の概要
53	三重県	ふるさと納税代行受付	・三重県のホームページにおいて、石川県輪島市へのふるさと納税の寄附の受付を代行し、被災自治体の負担軽減を図った。 【能登半島地震】 受付期間：令和6年1月17日(水)～令和6年3月25日(月) 受付金額：2,711,000円 【能登半島豪雨】 受付期間：令和6年9月30日(月)～令和6年12月31日(火) 受付金額：13,509,999円
54	広域観光・文化・スポーツ振興局	「北陸応援割」の広報支援	・構成府県市に対して、北陸地方の旅行支援事業「北陸応援割」の広報について呼びかけを行い、構成府県市の観光連盟等のホームページのバナー添付により、「北陸応援割」の広報を支援した。なお、「北陸応援割」の終了に伴い、広報支援も終了。
55	広域産業振興局	伝統工芸品等を活用したワークショップの実施及び産業関連イベント等の広報	・地場産業・伝統工芸の製品展示やワークショップを通じて、関西のものづくり産業のポテンシャルをPRするイベント「KANSAI ものづくりフェア 2024」に、今年度は石川県も参加。（場所：関西国際空港、期間：令和6年9月21日(土)～9月23日(月)） ※ワークショップ参加者数 163人 ・広域産業振興局メルマガで、各地で開催される産業関連イベント等を周知した。 ※メルマガ配信2件：「旅する滋賀のモノづくり展～長浜・米原・高島～」(滋賀県)、「令和6年 能登半島地震 関連商取引支援モデル」(大阪商工会議所)
56	本部事務局	被災地復興支援の広報	・各分野事務局や構成府県市の取組を広報するため、関西広域連合ホームページのトップページに令和6年能登半島地震の復興支援に係る取組のリンクバナーを設け、取組一覧等を掲載した。 ・取組を広く住民に知ってもらうため、関西広域連合が発行するメールマガジンやニュースレターに掲載し、情報を届けた。

